

【概要報告】2024 年度 第2回理事会(定例)

- 日 時： 2024 年 7 月 2 日(火) 午後 6 時 30 分から午後 8 時 30 分まで
- 会 場： 丸の内駅 アレックスビル会議室
- 出席者： 大塚耕平、廣田修二、横井俊広、小縣徹男、岡田三千雄、河村禎之、近藤安彦、大下孝、若松文彦、大家浩靖、神谷幸次、渡邊裕吉、後藤春幸、近藤努、戸川太輔、高垣政和、石川裕貴、大津聡、水越義雄、守屋一郎、縄田亮太、石原照三、浅井貞人、後藤圭三、桑村明美、脇坂康彦、西川浩然、石川和子、奥村勝己、鬼頭勝政 以上 30 人
- 委任状： 長谷川太一
- 欠 席： -
- 陪席者： 事務局員【今井富美江、竹島優太、岡本真由子】

司 会：小縣専務理事

1 開 会

2 挨拶【大塚会長】

先日のネーションズリーグでの、日本代表の活躍に感銘を受けた。パリオリンピックでの活躍も期待したい。日本代表人気をチャンスに本会活動を活発にし、バレーボール人口の裾野を広げていきたい。

議 長：近藤安彦

議事録：事務局【竹島優太、岡本真由子】

3 審議事項

(1) 特別委員会設置について【大塚会長】

理事会資料 P1

本会運営を円滑にするため、定款に基づき特別委員会を設置したい。メンバーは資料の通りである。法人化後3年が経ち、さまざまな内容を再検討、改善していかなければならない時期にきている。

【これについて諮り、承認】

(2) 事務局員新規採用者について【大下事務局長】

理事会資料 P2

栗田香氏の採用を提案する。

【これについて諮り、承認】

(3) 第78回国民スポーツ大会第45回東海ブロック大会 愛知県代表選手【高垣強化委員長】

理事会資料 P3

ア 成年男子は、予選会優勝の大同特殊鋼レッドスターの選手、スタッフとなる。

イ 成年女子は、代表チームが決定していないため予選会を実施し決定チームから構成される。

ウ 少年男子は、高校総体優勝の大同大大同高顧問の渡辺氏を中心にメンバーを選出し、選考会議で選手、スタッフを決定した。

エ 少年女子は、選考会議でチームの特性や強化期間を考慮し、人環大附属岡崎高選手、スタッフは昭和高等学校の片桐氏に決定した。

オ ビーチバレーボールは、予選優勝ペアを男女とも選出した。リザーブ選手は登録エントリー外ではあるが、選手が怪我した場合や練習も考慮し2名選出した。他のスタッフは資料の通りである

【これについて諮り、承認】

4 報告事項

(1) 専務理事【小縣専務理事】

ア アジア競技大会について

- (ア) アジア競技大会のバレーボール・ビーチバレーボール部門の組織委員会は3名で編成され、各担当者は各年度に常勤・非常勤の形で配置される。
- (イ) Sports Manager はインドアが小縣、ビーチが桐原氏、Technical Operation Manager はインドアが水田氏、ビーチバレーボールは西川氏が担当する。
- (ウ) 組織委員会の動きが遅く、担当者の派遣が困難な状況がある。
- (エ) ボランティアは10月から募集予定で、運営に多くの役員が必要となり、シフト編成の難しさが指摘される。
- (オ) 愛知県内競技会場使用やスケジュール調整の課題が浮上しており、早期決定が求められているが、難しい状況が続いている。

イ AVFes2024 概要

- (ア) ウルフドッグス名古屋がアジアクラブ選手権に出場予定で開催日が決まっていないため9月23日の開催が難しい可能性が高いが、エントリオ会場での開催は可能である。
- (イ) 現状ではイベントの実施が困難な可能性がある。

ウ 加盟団体委員総会報告

事前送信資料を参照

エ 倫理委員会設置

国民スポーツ大会愛知県予選会選手参加資格に係わる事例である。参加資格のない選手が出場した件で倫理委員会を立ち上げ審議をする。代表チームは7月7日に決定戦を行う。

オ 2024 年度事業と専務理事勤務報告

資料の通りである。

(2) 財務検討委員会【岡田委員長】

第1回概要報告

理事会資料

P4

特別会計への依存体質改善のため、年会費見直しを審議する。その他は資料に記載の通りである。

(3) 事務局【大下事務局長】

「AVA 理事会」LINE オープンチャット登録(再依頼)

理事会資料

P5

ア 事務局負担軽減及び利便性の観点から LINE オープンチャットへの登録を再度依頼する。

イ 各会出欠回答や資料データ送付などを、主な利用目的にしたい。

ウ 税理士から指摘を受け、決算を上半期と下半期の二期制とする。具体的内容は、後日説明する。

5 次回理事会

(1) 日時 2024 年9月10日(火) 午後6時30分から午後8時30分まで

(2) 会場 丸の内アレックスビル会議室

6 挨拶【廣田副会長】

アジア競技大会に向け準備を進めていきたい。日本代表チームの盛り上がりを10月からのSVリーグにも繋げていきたい。本県開催の試合に向けレフリー研修もさかんに実施されている。愛知学院大学で開催されているバレーボール教室を見学した。いきいきと楽しくバレーボールをしている小中学生の姿を見て、感銘を受けた。また、愛知学院大学の学生もとても上手に指導し素晴らしい事業であると感じた。このような活動がもっと広がることを願っている。